

保護者様

横浜市立西寺尾小学校
校長 亀田 時雄

令和5年度 西寺尾小学校 学校評価アンケートの結果について

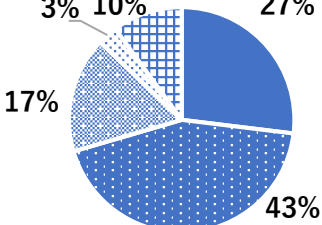
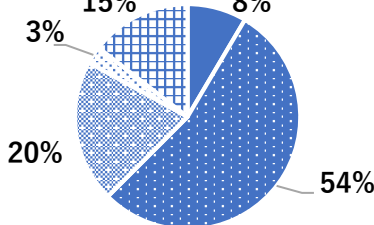
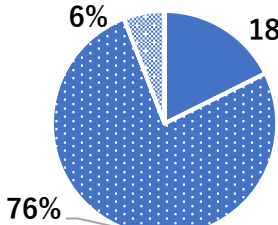
日頃より、保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、12月に「学校生活アンケート」（児童向け）、「教育活動についてのアンケート」（保護者向け）（教職員向け）を実施しました。その結果について、お知らせいたします。

今回のアンケート結果を基に、本校の教育活動をさらに向上することができるよう、教職員一同、努めてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

A よくあてはまる	B あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない	E わからない
-----------	---------	--------------	-----------	---------

1 生きてはたらく知

《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>①あなたは、総合的な学習の時間を中心に、進んで考えたり、友達と教え合ったり話し合ったりして、学習している。</p> 	<p>①お子さんは、総合的な学習の時間や生活科の授業を中心に、課題解決に向けて、自分から考えたり話し合ったりして学習している。</p> 	<p>①あなたは、総合的な学習の時間や生活科を中心に、課題解決に向けて、自ら考える・共に考える活動を意図的・計画的に位置付けた授業を行っている。</p> 

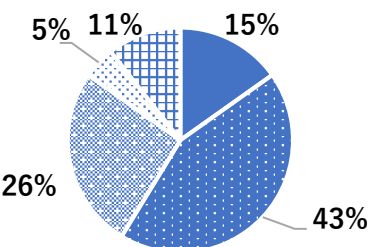
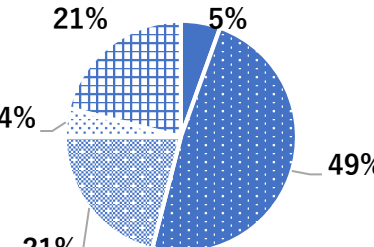
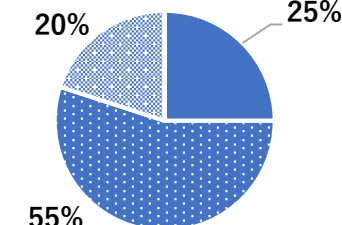
《考察》

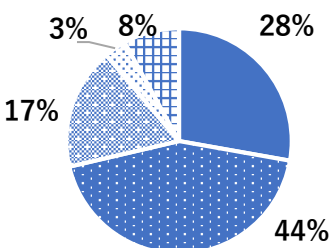
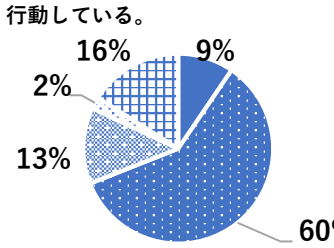
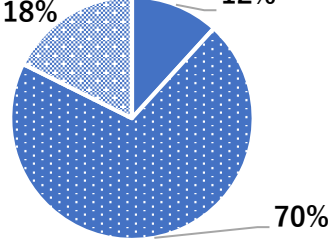
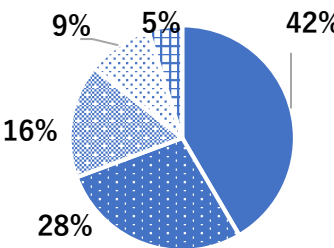
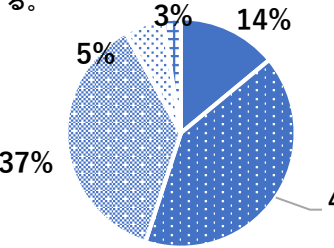
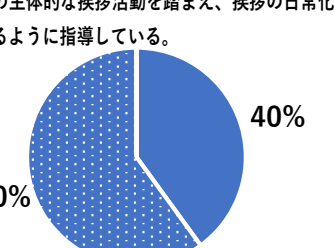
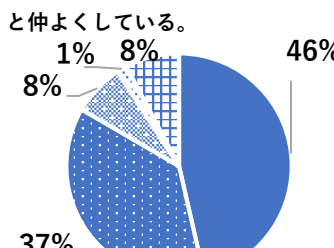
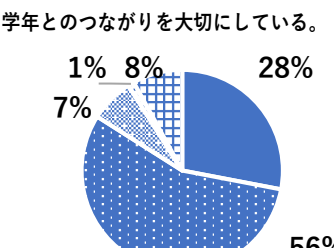
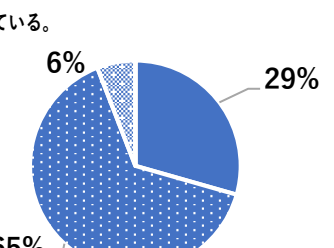
設問「あなたは、総合的な学習の時間や生活科の授業を中心に、進んで考えたり、友達と教え合ったり話し合ったりして、学習している。」に、肯定的な回答をしている児童が、昨年度 84%だったものが今年度は 70%程となっています。依然として高い数値ではありますが、学校教育目標の「進んで学び 学びを深め 学びを活かす子ども」の姿を目指し、今後もより一層児童が主体的・協働的に学習に取り組むことができるように、授業改善を図っていきます。

また、設問「あなたの子どもは、総合的な学習の時間や生活科の授業を中心に、課題解決に向けて、自分から考えたり話し合ったりして学習している。」では、62%の保護者が肯定的な回答をしています。今年度から二学期制となり、二学期制のよさを活かした授業参観や面談等で、児童の学習の様子をお伝えできていることに起因していると考えます。

2月のまなびのひろばで発表した生活科・総合的な学習の時間の成果を次年度にもつなげていきたいです。

2 豊かな心

《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>①あなたは、クラスで考えた人権目標を意識して行動している。</p> 	<p>①お子さんは、学級で考えた人権目標を意識して、学校や家庭で行動している。</p> 	<p>①あなたは、学級の人権取組目標を設定し、日々の取組を継続して行うように指導している。</p> 

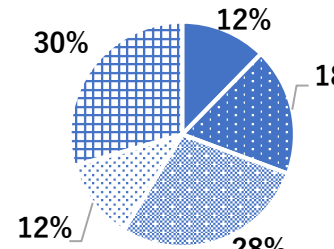
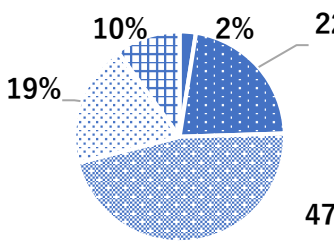
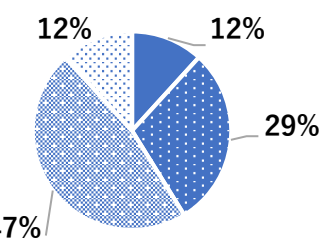
《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>②あなたは、道徳の学習で、人の心や行動について、考えたり、話し合ったりしている。</p> 	<p>②お子さんは、道徳科の学習で、人の心や行動について考えたり、友達と話し合ったりしたことを意識して、学校や家庭で行動している。</p> 	<p>②あなたは、道徳科の学習を核として、道徳教育の充実を図っている。</p> 
<p>③あなたは、進んであいさつをしている。</p> 	<p>③お子さんは、進んであいさつをしている。</p> 	<p>③あなたはAET委員会を始め、児童会を中心とした児童の主体的な挨拶活動を踏まえ、挨拶の日常化を図るように指導している。</p> 
<p>④あなたは、ペア学年、スポーツフェスタ、登校班などの活動で、ほかの学年の友達と仲よくしている。</p> 	<p>④お子さんは、ミラクルフレンズ（ペア学年）、スポーツフェスタ、登校班などの活動で、異学年とのつながりを大切にしている。</p> 	<p>④あなたは、ミラクルフレンズやブロックでの活動を通して、異学年との交流が活発になるように指導している。</p> 

《考察》

設問③「進んで挨拶をしている。」に、74%の児童が肯定的に回答しています。錦台中ブロックでは、「あいさつはあふれる笑顔の合言葉」をスローガンとして、挨拶に関わる取組を重ねてきました。今年度の児童会スローガン「あふれるあいさつ みんなで協力 ハッピースマイル 最高の西寺尾魂 2023！」からも、児童が挨拶に対して意識を高くもっていることが分かります。挨拶のよさをとらえ、場に応じた挨拶ができるように、そして、学校にとどまらず、家庭・地域でも挨拶をすることができるよう、学校・家庭・地域で連携して挨拶の日常化を図っていきたくと考えます。

また、設問④「ほかの学年の友達と仲よくしている。」に、83%の児童が肯定的に回答しています。昨年度も同じ設問で89%となっていて、これまでのペア学年での活動や、登校班での「ふれあい地域清掃」などの積み重ねが表れています。今年度からは、異学年交流をコロナ禍以前の全学年での縦割り活動（「ミラクルフレンズ」）に戻し、交流する対象が広がりました。1～6年生みんなで交流するよさをこれからも実感できるよう、活動内容を工夫していきます。

3 健やかな体

《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>①あなたは、学校保健目標のテーマ「西寺尾パワーアップ大作戦！」を意識して、学校で取り組んでいる。</p> 	<p>①お子さんは、学校保健委員会のテーマ「西寺尾パワーアップ大作戦！」を意識して、ストレッチなどに取り組んでいる。</p> 	<p>①あなたは、学校保健委員会のテーマ「西寺尾パワーアップ大作戦！」に迫るために、学級での取組を継続的に行うように指導している。</p> 

<p>②あなたは、特別活動（学活）や体育（保健）などの学習で、自分や友達の体の大切さや、健康に生活することの大切さについて考えている。</p>	<p>②お子さんは、特別活動や体育（保健）などの学習で、自分や友達の体の大切さや健康に生活することの大切さについて考え、生活している。</p>	<p>②あなたは、養護教諭との連携を図り、発達段階に応じて系統的に、自分や友達の体の大切さや、健康に生活することの大切さについて考える指導をしている。</p>
<p>③あなたは、授業や家庭の中で、食事の重要性や健康な食生活について考えている。</p>	<p>③お子さんは、授業で、食事の重要性や、健康な食生活について考えて生活している。</p>	<p>③あなたは、食育全体計画及び年間指導計画を踏まえて、食を視点にした授業を行っている。</p>

《考察》

設問②「あなたは、特別活動（学活）や体育（保健）などの学習で、自分や友達の体の大切さや、健康に生活することの大切さについて考えている。」では、75%以上の児童が肯定的な回答をしています。その結果から、健康・体力に対する意識が高く保たれていることが分かります。今年度、休み時間にマラソンに取り組むことで、より一層運動の楽しさを知り、体力の向上や学級で協力して高め合う力を育成することを目指してきました。長期休業期間には、ご家庭での取組を啓発いたしました。「健康・体力の向上」についても、ご家庭と連携して取り組むことが大切です。ご家庭と連携していくことで、自分や友達の体の大切さや、健康に生活することの大切さについて考えることができるようにしていきます。

また、設問③「あなたは、授業や家庭の中で、食事の重要性や健康な食生活について考えている。」でも、75%以上の児童が肯定的な回答をしています。教職員は前年度の反省を生かし、食育全体計画や年間指導計画を見直し、意図的・計画的に指導することができました。引き続き、全教科等の中で、食育のねらいを意識して指導していきます。

4 地域連携

《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>①あなたは、授業で、地域の場所や施設、行事、人などにふれ、自分と地域とのかわりを考えている。</p>	<p>①お子さんは、授業で、地域の場所や施設、行事、人などにふれ、自分と地域とのかわりを考えている。</p>	<p>①あなたは、地域の「もの・こと・人」を活用し、子どもが自分と地域とのかわりを考える授業を行っている。</p>
<p>②あなたは、ふれあい地域タイム、ピカピカ大作戦などの学校行事を通して、地域の人に親しんでいる。</p>	<p>②お子さんは、ふれあい地域タイム、ピカピカ大作戦などの学校行事を通して、地域とのふれあいを深めている。</p>	<p>②あなたは、ふれあい地域タイム、ピカピカ大作戦などの学校行事を通して、子どもが自分と地域とのふれあいを深めるように指導している。</p>

A よくあてはまる

B あてはまる

C あまりあてはまらない

D あてはまらない

E わからない

《考察》

①②のどちらの設問においても、児童の70%近くが肯定的な回答をしています。今年度、西寺尾の時間（総合的な学習の時間）や生活科などの授業、学校行事等を通して様々な形で児童が地域のよさに触れ、まちの良さに気づき自分たちの生活はまちの人々に支えられていると考える機会が生まれた結果だと考えます。

今後も学校と地域のつながりを大切に、「まちに学び、まちから愛されまちを愛する態度を育てる」教育活動を目指していきます。

5 特別支援教育・いじめ防止

《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>①あなたは、困ったときや悩んだときに、友達や先生、家族などに相談している。</p>	<p>①あなたは、お子さんについての心配や悩みを、学校の職員や関係機関に相談しようとしたり相談したりしている。</p>	<p>①あなたは、校内だけでは解決が難しい問題が起こったときに、家庭、関係機関との連携を図って指導している。</p>
<p>《考察》</p> <p>①の設問に対して、児童・保護者ともに6割が肯定的な回答をしており、子どもたちの思いを伝えることができる環境の一つに、学校が存在していることがうかがえます。学校では、月1回の児童指導部会で、各クラスの児童の様子を共有したり、児童理解を深めるための「いじめ解決のための生活アンケート」を年2回行ったり、子どもたちへの積極的な関わりを進めています。さらに、特別支援教育では、児童支援専任・特別支援コーディネーターなどを中心に、取り出し学習やクラスへの入り込み学習を行ったり、ケース会議でより具体的な支援を検討したりしています。</p>		<p>②あなたは、支援が必要な子どもについて、支援計画や指導計画を作成し、職員間で共有したり、保護者と確認したりしながら指導の充実を図っている。</p>

6 児童指導

《児童》	《保護者》	《教職員》
<p>①あなたは、学校のきまりを守って生活し、安心して学校に通っている。</p>	<p>①お子さんは、学校のきまりを守って生活し、安心して学校に通っている。</p>	<p>①あなたは、「生活目標」や「西寺尾スタンダード」等を抛り所に、学校や学級などで安心して学校生活を送れるように生活指導している。</p>
<p>《考察》</p> <p>「きまりを守り安心して学校に通っている。」に関して、75%以上が肯定的な回答をしています。継続してクラスや学年で話し合ってきたことが、きまりを守る気持ちや日々の安心感につながっているものと考えます。</p> <p>また、今まで感染症対策に合わせていたきまりをもう一度見直す時期にきているので、全員が安心して過ごすために必要なことを考えながら、児童一人ひとりに心を配り、日々の生活が充実したものとなることを、全教職員で目指します。</p>		<p>②あなたは、子どもが安心して学校に通うことができるように、日常的に職員間で情報を共有し、教科分担制、TT、交換授業など指導体制を工夫しながら、それぞれの立場から児童理解や児童指導に取り組んでいる。</p>

8 自由記述（保護者の皆様からのご意見・ご感想） ※一部抜粋

- ・子どもは楽しく過ごしているようです。今後ともよろしくお願いします。
- ・いつも先生方があたたかく見守ってくださり感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。「西寺尾の時間」の授業や、他学年、地域の方との交流の事などよく家庭内で話します。
- ・「進んで学び、深め、学びを活かす」ことは、今後大人になって行くうえで、自主自立につながる大切なことだと感じております。来年度もこの教育目標をご継続いただきたいと思っております。
- ・行事の時にペアで組んだ上級生との関わりの様子を見させてもらい、西寺尾小ならではの活動で、兄弟姉妹の関わりとはまた違った素敵な子どもたち同士のやり取りが生まれ、とてもよい活動です。引き続きつなげていってほしいです。
- ・ミラクルフレンズや各学級での目標、学級旗の作成、地域との連携など、特別活動や、生活科、総合的な学習な授業が充実しており、様々な活躍の場があることで子どもの成長につながっていると感じます。
- ・クラスの仲間と意見を出し合ってカタチにしていく総合的な学習の時間に期待しています。
- ・ミラクルフレンズはとてもいいと思います。ハッピースマイル音楽会もとても良かったです。
- ・常に先生と子どもたちの心には西寺尾魂があり、どんなことに対しても前向きに考え進んでいく印象を受けております。先生と子どもたちと保護者の距離が近く、どんな些細なことにも耳を傾けてくださるので、安心して通うことができしております。
- ・「今日は、こんな授業だったよ！」「次はこんな授業するんだって～わくわくする！」と、家で話をしてくれる機会が増えるといいなあと思っています。道徳科も、とても大切だと思っています。学校からも丁寧な指導をお願いいたします。
- ・近隣の学校では、給食は班で向かい合って食べています。授業参観も自由な参加時間になっています。発表会の親の参加人数に限定はありません。なぜ西寺尾小はコロナからの生活を続けているのでしょうか。
- ・タブレットを使って学習をしているようですが、授業中でもネット検索やアプリのダウンロードが可能だと聞いており、もちろん学習と関係ないことをしている方が悪いのですが、機能制限をかけることはできないのでしょうか。
- ・担任の先生も頑張っておられますが、考えることが苦手で、言われることしか、やりません。家庭でも言っていますが、学校で言われることしかしません。どうしたら、やるのか、模索しています。学校でも、読書など、映像でなく想像力が養われることを課題にしてもらいたいです。
- ・全教育活動がどういったものかわかりません。また、学校評価アンケートの内容について、子どもが理解できていないので回答に困ります。アンケートを取るなら事前に通知してくれないと親からも指導ができないですし、アンケートが意味のないものになると感じます。

9 学校運営協議会委員の皆様からのご意見・ご感想

- ・ピカピカ大作戦に参加し、久しぶりに多くの子どもたちの元気な姿に接し、嬉しく感じました。特に一年生の成長した姿や態度に感銘を受けました。学校教育活動の中で、目標である「進んで学び 学びを深め 学びを活かす子ども」の育成が、浸透してきた感じがします。力を入れている総合的な学習の時間の成果が各所に表れているのではないかと思います。一方、子どもたちのあいさつについては、照れているのかは分かりませんが、地域でのあいさつが以前と比べて停滞してきている感じを受けます。
- ・学校教育目標の標語やスローガンを気に入っております。先生方と子どもたちがよく溶け合い、醸し出す雰囲気が好きです。ピカピカ大作戦では、PTAの保護者の方々とともに接し、皆様明るく活発で清々しかったです。学校運営協議会委員になって7年になりますが、校長、副校長ともに西寺尾小学校の持っている雰囲気を感じとって、これを維持、継続しているのが素晴らしいと感じています。

- ・ピカピカ大作戦では、一年生から六年生が一つのグループで作業することにより、自然と自分の立ち位置を理解して、仲良く掃除する姿が見えました。下校時、私の家の前を学年の違う子どもたちが仲良く5～6人で話しながら帰っていく姿も見られ、楽しそうです。
- ・コロナ渦が明け、外に開かれた積極的な授業展開が行われていると思います。
- ・地域の歴史的な事柄を、大変興味深く調べている子どもたちの姿が素晴らしいです。次回はぜひ、現地でフリートーク的に実施してみたいです。
- ・毎月の学校だよりでの情報共有で、学校教育目標が着実に進んでいる様子が把握できます。特に、地域とともに歩む活動で謙虚に表れており、全員が真剣に前向きに活動に取り組んでいることがよく分かります。
- ・国語の平均点は高いのに、読書があまり好きではないことが気になりました。「本に親しむ環境づくり」について、よろしく願いいたします。

貴重なご意見やご感想をいただき、ありがとうございました。このアンケート結果を、教職員一同で、精査し、次年度の教育活動が一層充実するように進めてまいります。